

講義名称	女性と宗教	担当教員名	山下 智子
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	キリスト教	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM113

授業のキーワード	わたしの目で聖書を読む・女性神学・わたらしく生きる
授業の概要	聖書の中に登場する女性を取り上げ学ぶことをとおして、現代に生きる私たちが自分らしく生きるために大切なことについて考えます。関係する映画や美術作品の鑑賞もします。
期待される学習成果 (目標)	1、聖書に示された女性について理解を深めることが目標です。 2、あわせて女性神学の基本的な姿勢を学びます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	この授業の目的とすすめ方について説明します。
2	女性神学	女性神学の視点について学びます。
3	女性の生き方①	女性の生き方について描いた映画を鑑賞し、問題提起とします。
4	女性の生き方②	映画を踏まえ、私らしい生き方について考え、話し合いをします。
5	聖書の中の女性たち①	旧約聖書に登場する女性たちや、時代的、社会的背景について概観します。
6	聖書の中の女性たち②	新約聖書に登場する女性たちやイエスのかかわりについて概観します。
7	最初の女	最初の人類であるアダムとエバのパートナーシップについて学びます。
8	不妊の女	90歳で息子イサクを授かったサラについて学びます。
9	三角関係の女	サラの女奴隷ハガルとサラの争いについて学びます。
10	弟を救った女	出エジプトのリーダーとなるモーセを救った姉ミリアムについて学びます。
11	病気の女	12年間も出血が止まらず苦しんでいた女性について学びます。
12	諦めない女	病気の娘を何とか助けようとした女性について学びます。
13	決断する女	イエスの母となることを決断したマリアについて学びます。
14	家事に忙しい女	姉妹であるマルタとマリアのそれぞれの選択について学びます。
15	復活のイエスにあった女	復活のイエスに最初に会ったマグダラのマリアについて学び、授業全体のまとめをします。

定期試験	レポート試験を行います。
評価方法	課題（発表・レポートなど）70% 授業貢献度30%
使用する教科書（必ず購入してください）	日本聖書協会『新共同訳 聖書』 山下智子『こひつじたちのあいうえお』日本キリスト教団出版局、2012 山下智子『こひつじたちのABC』日本キリスト教団出版局、2015
参考文献	絹川久子『ジェンダーの視点で読む聖書』日本キリスト教団出版局、2002 フェリス・トリプル『フェミニスト視点による聖書読解入門』新教出版社、2002